

2022年度
心理学部
附属研究所
公開セミナー



できないを で☆きる世界に

障がい理解を超えたインクルーシブ社会の実現に向けて

日程

11.12 2022
SAT

時間

13:00-15:00

会場

アートホール(白金キャンパス)

講師

明治学院大学 心理学部 教育発達学科

岡田 悠佑 助教
体育科教育学

辻 宏子 教授
算数・数学教育学

水戸 博道 教授
音楽教育学

セミナー内容

本セミナーでは、障がい者も含む「私たち」の新たな秩序の創造に向けた障がい理解について、音楽や体育の文脈を通して学ぶ機会を提供します。具体的には、障がいにおける物理的・機能的欠損を「〇〇ができない」と捉えるのではなく、むしろ障がいによって発達した機能やルールの理解を通して、「〇〇ができる」と理解できるようになることを目指します。音楽では、近代以降の「音楽」という概念の広まりに着目して、「聴く」という行為を見つめ直してみたいと思います。そして、そこから、様々な障がいを抱える人の音楽活動への参加の可能性を考えます。体育では、パラリンピックを事例に、講義や体験的活動を通して、「障がい者のためのスポーツ(障がい者スポーツ)」から「障がい者も含む全ての人のためのスポーツ(アダプテッドスポーツ)」へと理解を深めることを目指します。

講演スケジュール

- 13:00-13:10 : 挨拶・趣旨説明
: 水戸先生
- 13:10-13:50 : 「できない」が「できる」世界 ①音楽
: 音楽を聴くということ、音楽を演奏するということの広がり
- 13:50-14:00 : 休憩
- 14:00-14:45 : 「できない」が「できる」世界 ②スポーツ
: 障がい者スポーツからアダプテッドスポーツへ: 岡田先生
- 14:45-15:00 : 「ない」を考える
: 辻先生

お申し込み方法 参加費無料



左記のQRコードを読み取り、もしくは下記URLへアクセスし、申込みフォームに必要事項を記入の上、お申込みください。

URL ▶ <https://ssl.form-mailer.jp/fms/c0226a3b758425>



明治学院大学心理学部附属研究所

できないをできる世界に

障がい理解を超えたインクルーシブ社会の実現に向けて

日時

2022年11月12日(土)
13:00-15:00

会場

アートホール
(白金キャンパス)

定員

50名 事前申し込み先着順

参加費
無料

参加
対象者

一般の方、学生、教職員、
専門家

申し
込み



左記のQRコードを読み取り、もしくは下記URLへアクセスし、申込みフォームに必要事項を記入の上、お申込みください。

URL ▶ <https://ssl.form-mailer.jp/fms/c0226a3b758425>

明治学院大学 心理学部 教育発達学科

講師プロフィール

助教 体育科教育学

岡田 悠佑

高校教員、早稲田大学スポーツ科学
学術院研究助手を経て現職。オリン
ピック・パラリンピック教育の普及
過程に関する研究や、社会における
身体教育の果たす役割やスポーツの
教育的可能性について、多角的に
研究している。

教授 算数・数学教育学

辻 宏子

北海道教育大学釧路校 助教授・
准教授を経て現職。義務教育段階
における数学の教授・学習に関する
研究を行っている。広義では、カリ
キュラム開発やICT活用について
取り扱っており、狭義では教材・
学習材の開発に取り組んでいる。

教授 音楽教育学

水戸 博道

新潟大学助教授、宮城教育大学教授
を経て現職。カラオケなど余暇活動
として行われる音楽活動が、どのよ
うに音楽的技能の獲得に寄与して
いるのかを研究している。また、お稽古
ごとやコミュニティのグループで行わ
れている音楽活動がどのように生活
の質の向上に関わっているのかを
研究している。

来校時のお願い

- ご自宅出発前に必ず体調確認と検温を行ってください。
風邪症状や37.5℃以上の発熱がある場合、または新型コロナウイルスへの感染や
濃厚接触者となっている場合は来校を控えていただきますようお願い申し上げます。
- 受付時に、体調確認ならびにマスク(不織布製を強く推奨)の着用確認をさせていただきます。
また、手指消毒等の感染対策にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ

明治学院大学心理学部附属研究所

TEL:03-5421-5445(受付時間:平日10:00-16:00) / Email: ipr@psy.meijigakuin.ac.jp
ホームページでは、さらに詳細な内容をご覧ください ▶ <https://psy.meijigakuin.ac.jp/lab/seminar/>